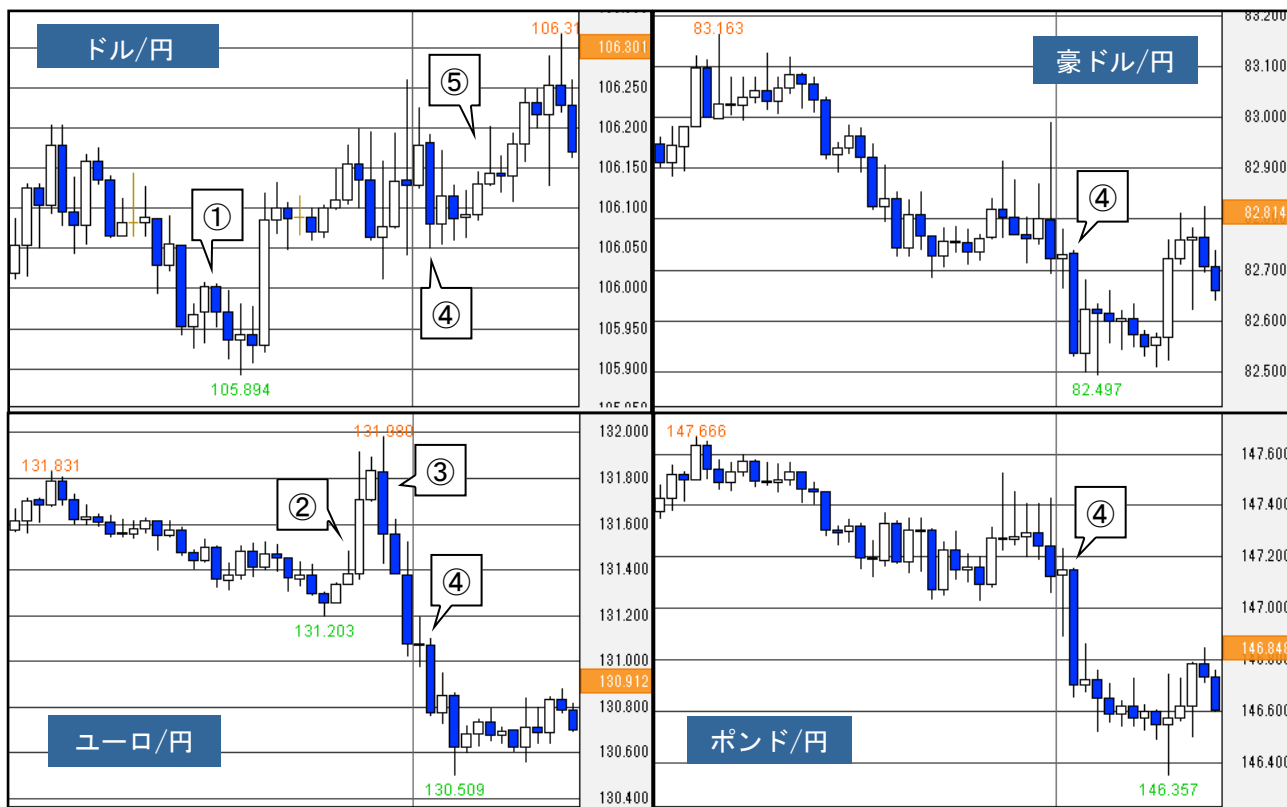


3月9日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

関心は米雇用統計に

8日(木)の為替相場



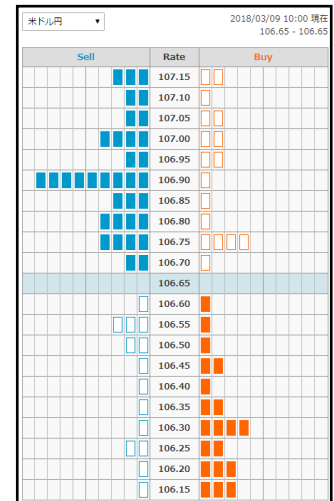
期間：8日(木)午前7時10分～9日(金)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 29時30分に予定されているトランプ米大統領による鉄鋼・アルミニウム関税の指示文書への署名を控えてドル売り・円買いが優勢となり、ドル/円は一時106円を割り105.894円まで値を下げた。
- ② 欧州中銀(ECB)は政策金利据え置きを決定。ただし、今後の金融政策の道筋を示すフォワードガイダンスにおいて「必要なら債券購入プログラムを延長・拡大する用意がある」の文言を削除し、いわゆる「緩和バイアス」を撤回した。これによりユーロが上昇し、ユーロ/円は一時131.980円まで上昇した。
- ③ ドラギECB総裁は理事会後の記者会見で「QEについての文言変更は全会一致」としたものの「政策は引き続き状況次第、インフレに関して勝利宣言はまだできない」と発言し、ハト派姿勢を維持するとユーロ売りが優勢となった。また、同時刻発表の米新規失業保険申請件数が23.1万件と予想(22.0万件)以上の好結果となったことで、対ドルでユーロ売りに拍車がかかったことも相まり、ユーロ/円は一時130.509円と3月5日以来の安値を付けた。
- ④ 米紙が関係筋の話として、「トランプ政権は米国の対中貿易赤字を100億ドル削減するよう要請」と報じた。これを受けてNYダウ平均が反落すると円買いが優勢となり、ドル/円やクロス円が下落した。
- ⑤ トランプ米大統領は、鉄鋼に25%、アルミニウムに10%の輸入関税を課す方針を堅持すると改めて表明したものの、特定国の税率設定に柔軟性を持たせる考えを示した。その後、予定通り関税賦課に関する指示文書に署名した際、カナダとメキシコ以外についても適用除外する可能性を残した。

8日(木)の株・債券・商品市場

| | | | | |
|----------|----------|----------|---------|----------|
| 日経平均 | 豪ASX | 上海総合 | 英FT | 独DAX |
| 21368.07 | 5942.867 | 3288.406 | 7203.24 | 12355.57 |
| △115.35 | △40.879 | △16.738 | △45.40 | △110.21 |
| NYダウ | 日10年債 | 豪10年債 | 英10年債 | 独10年債 |
| 24895.21 | 0.0540% | 2.804% | 1.474% | 0.628% |
| △93.85 | △0.0040 | △0.010 | ▼0.020 | ▼0.027 |
| 米2年債 | 米10年債 | NY原油 | NY金 | |
| 2.2498% | 2.8571% | 60.12 | 1321.70 | |
| ▼0.0020 | ▼0.0256 | ▼1.03 | ▼5.90 | |

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

| 予想レンジ | ドル/円 | ユーロ/円 | 豪ドル/円 | ポンド/円 |
|-------|-----------------|-----------------|---------------|-----------------|
| | 105.400-107.100 | 130.100-131.800 | 82.300-83.600 | 146.000-147.700 |

【ドル/円】

トランプ米大統領による鉄鋼・アルミ関税はカナダとメキシコが適用対象から除外され、その他の国についても除外についての協議が可能との事だ。市場には、事態は想定したほど深刻なものにはならないとの見方が広がっている。関心は米2月雇用統計へと移りそうだ。市場予想によると、米2月非農業部門雇用者数は20.5万人増と前月からの微増が見込まれている。失業率は0.1ポイント低下して4.0%と、2000年12月以来の水準に改善する見込みだ。また、注目の平均時給は前月比+0.2%、前年比+2.8%と前月からそれぞれ0.1ポイント鈍化すると見られている。米国の労働情勢が引き続き堅調である事が確認できれば、基本的にはドル買い材料になるだろう。ただ、1月雇用統計では平均時給が加速した事をきっかけに、米債安(金利上昇)・株安の流れが強まった。今回も債券・株式市場の反応を気にしながらの展開となりそうだ。ドル/円は106円台半ばの日足一目均衡表の転換線や、106円台後半の20日移動平均線が上値ポイント。105円台半ばが下値ポイントとして意識されよう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

| 日付 | 時間 | 注目度 | 経済指標、イベント等 | 前回発表 | 市場予想 |
|--------|-------|-----|---------------------------|----------|----------|
| 3/9(金) | 未定 | ◎ | (日) 日銀金融政策決定会合 | -- | -- |
| | 15:30 | ◎ | (日) 黒田東彦日銀総裁、定例記者会見 | -- | -- |
| | 16:00 | | (独) 1月貿易収支 | +181億EUR | +181億EUR |
| | 22:30 | ◎ | (米) 2月非農業部門雇用者数 | +20.0万人 | +20.5万人 |
| | 22:30 | ◎ | (米) 2月失業率 | 4.1% | 4.0% |
| | 22:30 | ◎ | (米) 2月平均時給(前月比) | +0.3% | +0.2% |
| | 22:30 | ◎ | (米) 2月平均時給(前年比) | +2.9% | +2.8% |
| | 22:40 | | (米) エバンズ米シカゴ連銀総裁、TVインタビュー | -- | -- |
| | 24:00 | ○ | (米) 1月卸売在庫(前月比) | +0.7% | +0.7% |
| | 26:40 | | (米) ローゼングレン米ボストン連銀総裁、講演 | -- | -- |
| | 26:45 | | (米) エバンズ米シカゴ連銀総裁、講演 | -- | -- |

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。